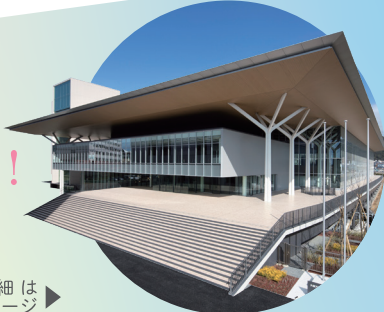


次代を 描く感性、 世界を動かす 実践力



寄付者の
皆さま
限定

「大楠アリーナ2020」
観客席にあな
たのお名前を
刻みませんか
寄付者座席
芳名プレート **受付中!**



九州産業大学
九州産業大学造形短期大学部

333

九産大 花子

2026 

詳細は
2ページ ▶

次代を描く感性、 世界を動かす実践力

ただ未来を夢見るだけでは、何も動き出さない。

必要なことは、

理想への道筋を描き、それを実現する力。

私たちは建学以来、

豊かな感性と確かな実践力を育み、

時代の変革に応じてきました。

これからも変革を志す、すべての人とともに、

産業と地域、そして世界を動かしていく。

九州産業大学の揺るぎない決意です。

九州産業大学テーマ募金のお願い

皆さまには、平素より本学園の教育・研究活動に対し、格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。1960(昭和35)年、「産学一如」を建学の理想とし、現在10学部22学科・大学院5研究科を有し、1万人を超える学生が学ぶ九州屈指の総合大学へ成長いたしました。ひとえに14万人を超える卒業生をはじめ、各界の皆さまの長きにわたるお力添えの賜物であると心より深く感謝申し上げます。

2026年4月からブランドマークを刷新し、創立65年の伝統と革新を融合させながら、ブランドメッセージとして掲げる「次代を描く感性、世界を動かす実践力」を高めてまいります。あわせて、地域社会や産業界との連携により一層力を入れ、教育研究のさらなる向上と社会貢献の推進に努めてまいります。

全ての教職員が、学生一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、地域をはじめ世界の中で輝ける人材を育む役割を果たすべく、「ともに前へ」力強く歩みを進めています。

その実現に向けて、「九州産業大学テーマ募金」を掲げ、ご寄付の用途をテーマからお選びいただける募金事業を展開しております。皆さまからのご支援は、対象となるテーマ事業を推進するための資金として大切に活用させていただきます。

厳しい経済環境の折り、大変恐縮ではございますが、本募金の趣旨をご理解いただき、教育・研究活動の拡充のため、倍旧のご支援・ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



九州産業大学テーマ募金のお願い

本学園(九州産業大学・九州産業大学造形短期大学部)の様々な教育・研究活動支援等へ活用させていただきます。ご寄付者さまの意向に沿い、以下のテーマからお選びいただけます。(現物寄付含)

① 文芸芸が融合した多様な教育プログラムの推進

② グローバル人材育成プログラムの推進

③ 特色ある研究の推進

④ 多様な大学院生の獲得

⑤ 海外留学プログラムの推進

⑥ サークル活動の活性化

⑦ 就職活動支援プログラムの推進

⑧ 産学連携のさらなる推進

⑨ ダイバーシティの推進

⑩ 地域・社会貢献活動の推進

⑪ 奨学金制度による学生支援の充実

⑫ 寄付者による個別指定寄付

⑬ 使途指定なし

(教育・研究活動全般に活用させていただきます)

募集期間 …… 2026(令和8)年4月1日～2027(令和9)年3月31日

募集種別 ……



個人寄付

1口

5,000円



団体寄付

1口

50,000円



法人寄付

1口

50,000円

1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします。

ご寄付の申込方法について

1 本学園指定の払込取扱票でのお申し込み



本学園指定の払込取扱票に必要事項をご記入のうえ、銀行もしくは郵便局の窓口にてお振込みください。

2 インターネットでのお申し込み



本学園寄付専用ホームページからお申し込みいただけます。

- ・クレジットカード
- ・インターネットバンキング決済(ペイジー)
- ・コンビニ決済

申し込みはこちら



※他に本学園財務部窓口でのご寄付も可能です。

法人・団体の皆さまにつきましては、必要書類を送付させていただきますので、本学園総務部 九産連携室までご連絡ください。

ご寄付者への感謝の気持ちを込めて

記念品の贈呈

個人、法人・団体の皆さまに、ご寄付をいただきました金額に応じて、記念品を贈呈いたします。



ホームページ等でのご紹介

ご寄付いただいた皆さまのご芳名、法人名、団体名を大学広報誌及びホームページ等に掲載させていただきます。

※ご芳名の掲載にあたり、公表を希望されない場合は、お申し込みの際、「匿名」をご選択ください。

高額寄付

寄付金額が一定額以上の皆さまを、「感謝のつどい」へご招待させていただきます。その他、特別記念品を贈呈いたします。

寄付者座席芳名プレート

「九州産業大学テーマ募金」へ

ご寄付をいただきました個人・法人・団体様に「大楠アリーナ2020」観客席にご芳名を掲載したプレートを設置し、末永く顕彰させていただきます。



アリーナ館内



アリーナ外観

個人の皆さま

募集期間

2022(令和4)年4月～先着順780席

募集金額

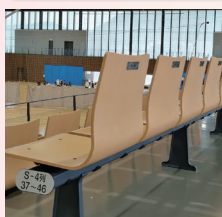
1席 寄付累計 5万円以上
(2022年4月1日以降の
ご寄付累計額が5万円以上の方)

設置時期

各年度末までの申込分を翌年度設置

個人用プレートイメージ

5万円:シルバー



芳名プレート設置イメージ

法人・団体の皆さま

募集期間

2024(令和6)年4月～先着順220席

募集金額

1席 100万円/50万円/30万円

表記方法

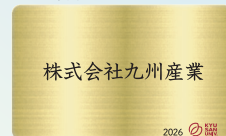
企業ロゴマークでの刻印が可能です

設置時期

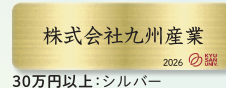
各年度末までの申込分を翌年度設置

法人・団体プレートイメージ

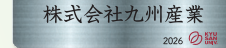
100万円以上:ゴールド



50万円以上:ゴールド



30万円以上:シルバー



※芳名プレートの座席配置は寄付受付順となります。
※対象の方には個別にお知らせいたします。

※デザインは変更になる場合があります。

九州産業大学 テーマ募金

—— 本学園の様々な取り組み ——

実践的教育、地域に根ざした研究・社会貢献活動を推進しています。
応援したいテーマ番号を選び、お申し込みの際にご記入ください。

募金
テーマ

1

文芸芸が融合した 多様な教育プログラムの推進

支援分野 教育

目標金額 1億8,300万円

取組内容

(1) プロジェクト型教育の拡充及び更なる推進

- 学部・学科の枠を越え、産学官連携による商品開発やプロモーション、技術開発、イベント開発等「100を超えるプロジェクト」を展開

(2) 体系的な文芸芸融合教育プログラムの構築

- 学部横断型プログラムの構築
- 文芸芸融合フードビジネスの未来の担い手を育成する「GFBP(グローバル・フードビジネス・プログラム)」の着実な実施
- クリエイティブセンターを拠点に「SMArt-Fusion(科学、モノづくり、デザインを融合した教育)」プログラムの実施
- クロス科目(学部横断型)及びコラボ科目(学部協力型)の更なる展開



(3) KSUリカレント・リスキリング教育の推進

- 高等教育機関として社会のニーズに対応できる学び直しや必要なスキルの獲得・推進(生成AI講座、サイバーセキュリティ講座、免許法認定講習等)

(4) KSUアドバンスプログラム

- 優秀な学生の能力を更に向上させる取り組みを各学部で独自に展開し、新時代に対応した教育プログラムの開発及び実施

募金
テーマ

2

グローバル人材育成プログラムの推進

支援分野 教育

目標金額 3,500万円

取組内容

(1) スタンフォード大学等と連携した国際教育・交流プログラムの展開

- スタンフォード大学との連携プログラムとしてSPICEのオンライン受講を実施
- 海外有力大学との交流を拡大し、インターンシップ受入や講演会、学生派遣プログラムの推進



(2) 国際化を推進する体制の確立

- 国連ハビタットとの連携拡大による教育機会の充実
- KSU-COIL型教育(国際協働学習)の推進

サークル活動の活性化

支援分野 課外活動

目標金額 960万円

取組内容

アスリート学生に対する学業と競技の両立の推進

- アスリート学生に対する学業と競技の両立支援の推進
- サークル活動に対する応援及び支援活動の拡大
- パラスポーツ体験競技会の実施
- 指導者研修を通じたスポーツ活動の安全性や透明性の確保及び整備



就職活動支援プログラムの推進

支援分野 就 職

目標金額 3,000万円

取組内容

(1) インターンシップ、資格取得等就職意識の醸成

- インターンシップの実施、公務員講座、資格取得講座の実施等を行うことで就職活動への意識の向上、学習意欲の高揚の推進



(2) 学部連携キャリア支援と就職活動支援

- 就職活動調査等に伴う学部教員との連携や情報共有及び各学部の特性を活かしたキャリア支援と就職活動支援の取り組み等

(3) 外国人留学生の九州エリア企業へのインターンシップ及び就職の拡大

- 外国人留学生が日本企業で活躍できるよう、育成プログラムの推進及び企業との連携強化等きめ細かなサポート体制の充実

産学連携の更なる推進

支援分野 産学連携

目標金額 1,300万円

取組内容

(1) 産学官連による研究シーズの情報発信と推進

- 本学園ならではの産学連携・研究活動を通じ、産業界・地域社会と共に新たな価値の創造を推進
- 共同研究等を推進し、成果を還元
- 学術的強みを活かした、提案型の活動を推進した成長及び発展

(2) 地域企業及び自治体との連携強化

- 九州電力株式会社福岡支店及び朝倉市、宗像市等の自治体と連携し、防災、産業振興、活力あふれるまちづくり、観光地域づくりなどの分野における連携活動を実施
- 研究を基盤とした社会課題解決の推進
 - 【古賀市】AI対話型市民調査
 - 【宗像市】海の環境改善に向けた藻場の再生事業
- 地域の金融機関との連携強化



(3) アート&デザイン研究センター(CADS)の活動推進

- アートキャンパス事業や国際交流プロジェクトの推進
- 社会との接点を繋げるための役割強化
- ブランディングや情報発信を強化し、文化芸術を通じた社会貢献と大学の価値発信

(4) 大学発ベンチャー育成に向けた支援の充実

- スタートアップ支援の充実及び拡大(オープンイノベーションセンターの活用)
- 起業家育成への積極的な意識改革



募
金
テ
マ
9

ダイバーシティの推進

支援分野 **ダイバーシティ**

目標金額 **360万円**

取組内容

(1)多様な利用者に配慮したインクルーシブなキャンパス環境の整備

- すべての人にやさしいキャンパスづくりを基本とし、だれでも利用しやすいキャンパス環境の整備
- 衛生用品の無償提供の充実、だれでもトイレへのレンタルサニタリーボックスの設置拡大



(2)性の多様性への理解促進と意識の醸成

- 「性の多様性に関する基本的な考え方」について、研修会や情報発信を通じたイベントの開催などLGBTQ+(性的マイノリティ)への理解促進

募
金
テ
マ
10

地域・社会貢献活動の推進

支援分野 **社会・地域貢献**

目標金額 **880万円**

取組内容

(1)地域に向けた知の発信及び連携

- 【図書館】『絵本と図鑑の図書館「ビブリオキッズ」』の開催等イベントの実施
- 【美術館】展覧会関連イベントの実施、おでかけ美術鑑賞、高齢者向けアートバスツアー
- 【健康・スポーツ科学センター】野球、サッカー、剣道教室
- 【産学共創・研究推進本部】山笠プロジェクト、小学生絵画コンクール

(2)ボランティア活動の推進

- 復興支援ボランティア活動をはじめとした地域課題解決型ボランティア活動の実施



募
金
テ
マ
11

奨学金制度による学生支援の充実

支援分野 **学生生活**

目標金額 **7,000万円**

取組内容

給付型奨学金制度の充実

- 本学園独自の返還不要な給付型奨学金等支援制度による、一人ひとりに寄り添ったサポート体制の構築
- 理系女子のための充実した奨学金のサポート体制の強化



募
金
テ
マ
12

寄付者による個別指定寄付

ご希望を確認させていただきますので、総務部 九産連携室までお申し出ください。(内容によってご指定できない場合があります。)

募
金
テ
マ
13

使途指定なし (教育研究全般に充当)

教育・研究活動全般に活用させていただきます。

※各テーマの目標金額を上回った場合は、本学園の教育・研究活動に活用させていただきます。
※ご入金後の使途変更は受付できませんので、ご注意ください。

税制上の優遇措置について

本募金にご支援いただきました「個人」「法人」の皆さまには、税制上の優遇措置がありますのでぜひご利用ください。

「個人」の皆さま

寄付金控除額の
目安等詳しい
説明はこちら▶▶



お申し込みから
確定申告までの流れ

応援したいテーマと
寄付金額を決める

寄付をする

領収書等を受け取る

確定申告
をする

確定申告期間に、以下の書類を添付の上、税務署へ申告をお願いいたします。(パソコンやスマートフォンでも申告可能)

◎寄付金領収書、特定公益増進法人証明書(写)、税額控除に係る証明書(写)(本学園よりお渡し)

税制上の優遇措置のご案内

本学園への寄付金は、特定公益増進法人に対する寄付金として、税制上の優遇措置を受けることができます。

■所得税の控除

確定申告の際、「税額控除制度」又は「所得控除制度」の2つの制度から、いずれか有利な方を選択することができます。

確定申告から還付までの流れ ◎30代会社員(独身)が5万円を寄付した場合(例)



※課税される所得金額は、便宜的に、所得金額(給与等の収入金額-給与所得控除額)から社会保険料控除、生命保険料控除、損害保険料控除、配偶者控除、扶養控除、基礎控除等の合計額(寄付金控除分を除く)を控除した金額としています。

■住民税の控除(本学園を条例で指定した地方公共団体のみ)

本学園は、福岡県及び福岡市等から指定を受けていますので、**所得税の控除に加えて住民税控除の対象となります**。確定申告の際、住民税の寄付金控除をあわせて申告することで翌年度の住民税から控除されます。詳細は、お住まいの県・市町村へお問い合わせください。

「法人」の皆さま

法人の税制上の
優遇措置につい
てはこちら▶▶



本学園への寄付金は、**全額を損金に算入することができ、法人税負担の減少につながります**。

寄付金に対する損金算入手続きには、以下の2通りの方法があります。どちらか一つをお選びいただけますので、本学園総務部 九産連携室までご連絡ください。

- 受配者指定寄付金(寄付金全額を損金に算入可能)
- 特定公益増進法人に対する寄付金(寄付金を一定の限度額まで損金に算入可能)

月1回程度
配信!

メルマガ会員 募集中

九産大の最新情報が盛りだくさん!

右記より、お持ちのスマートフォンで読み取り
メルマガ登録フォームへお進みください

卒業生情報やイベント情報をお届け!

LINE配信中!

LINE公式アカウント
九州産業大学Friendship

九州産業大学Friendshipアイコンのデザイン
猪本結衣さん 芸術学部ソーシャルデザイン学科(2021年度卒)

学校法人中村産業学園 九州産業大学 九州産業大学造形短期大学部 総務部 九産連携室

住所 〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号

TEL 092-673-5525

FAX 092-673-5599

E-mail kifu@ml.kyusan-u.ac.jp

九産大募金

検索

個人情報の取扱いについて

募金にご協力いただきました皆さまの個人情報は、本学園募金事業に係る業務のために使用し、適正に管理いたします。